

「基礎から学ぶ 大学の化学 改訂版」正誤表 (改訂版第1刷発行)

頁	行目	誤	正
6	1	ラボアジェは、密閉容器内でスズの酸化反応 ($\text{Sn} + \text{O}_2 \rightarrow \text{SnO}_2$) を行い、生成物が外に逃げない条件であれば、	ラボアジェは、密封容器内でスズの酸化反応 ($\text{Sn} + \text{O}_2 \rightarrow \text{SnO}_2$) を行い、物質の出入りがない条件であれば、
16	9	Ce から Lu までの 14 元素は 1～18 族までのいずれの族とも異なる電子配置をとる。	Ce から Lu までの 14 元素は第 5 周期までの元素とは大きく異なる電子配置をとる。
28	18	(例題 3.1 の前に右の 2 文を加筆)	なお、真空中の光速は波長に依らず厳密に $2.99792458 \times 10^8 \text{ m s}^{-1}$ と定義される。大気中の光速は、温度や光の波長によって若干変化するが、有効数字 3 桁の精度では $3.00 \times 10^8 \text{ m s}^{-1}$ としてよい。
70	欄外記事	(欄外記事を付記)	水素結合は、分子間だけでなく分子内で形成されることもある。たとえばエタノールアミン ($\text{HOCH}_2\text{CH}_2\text{NH}_2$) では、同じ分子内のヒドロキシ基の O 原子とアミノ基の H 原子の間で水素結合が形成される。
131	18	水と空気が存在し	水と空気 (ここでは窒素, 酸素, 水蒸気の混合気体とする) が存在し
最終	左 35	静岡大学大学院工学領域准教授	静岡大学大学院工学領域教授